

気候危機打開のための各党最新政策資料提供を要請

編集委員会は2024年9月、衆参両院の議員で構成される超党派カーボンニュートラルを実現する会共同代表の7議員、小淵優子議員、笠井亮議員、斉藤鉄夫議員、福島みずほ議員、福山哲郎議員、藤田文武議員、古川元久議員（50音順）に、以下の要請を行った。

2024年9月

超党派カーボンニュートラルを実現する会共同代表 様

気候危機打開のための最新政策資料提供のお願い

月刊誌『日本の科学者』

編集委員長 乾 康代

皆様には、国民生活の安全と向上のためにご奮闘いただき、ありがとうございます。

市民と科学者を結ぶ弊誌『日本の科学者』（日本科学者会議編）は、国民生活に関わる諸課題を科学的に解明するユニークな学術誌として、国内外から毎月2万件を越えるアクセスがあります（1）。昨今の高温、豪雨などにその端緒が現れているように、気候変動は地球の未来を左右する岐路（Tipping Point）に差し掛かっており、弊誌も最重要の課題として取り上げてきました。

気候危機打開のためには、大胆かつ総合的な政策が必要とされ、当然それは直近の国政選挙においても中心的争点になるべきものです。そのため、弊誌においても、貴党をはじめとする諸政党の最新の関連政策を紹介し、広く市民と科学者に提供することにしました。

つきましては、貴党の気候危機打開のための最新政策文書・資料をご提供下さい。ご提供いただいた資料は、弊誌ホームページ（2）に順次掲載し、編集委員会で各党の政策資料を整理した上で、本誌（オンライン ISSN：2758-853X 及び冊子体 ISSN：0029-0335）に掲載します。なお、弊誌は2020年9月号でも超党派議員連盟「気候非常事態宣言決議実現をめざす会」共同代表の皆様の協力を得て、「気候危機回避のための各党政策」を紹介させていただいておりますので、参考にしてください（3）。

弊誌編集委員会は、気候の危機的現状に鑑み、とりわけ以下の諸点に着目しています。

- ① 国連環境計画 UNEP の Emission Gap Report 2023（4）が警告しているように、現在の NDC（2030年国別温室効果ガス排出削減目標）が失敗すれば、パリ協定で定められた1.5°C目標は達成不可能となる。日本は、2030年目標として、2013年比46%削減を国際公約としているが、少なくともこれを確実に達成するために、どのような政策を実施するのか。
- ② 1.5°C目標を実現するためには、温室効果ガス排出削減の大幅な加速が求められている。

2025年に提出が求められている日本の次期NDC（2035年目標）をいくらに設定するか。

- ③ 石炭、天然ガスの利用を速やかに削減するための具体的政策。
- ④ CCS、CCUS等の関連技術をどのように評価するのか。
- ⑤ 頻発する気候災害に耐え得る農林水産業政策、都市防災政策。
- ⑥ 一般家庭のZEH化推進のための政策。

このように、気候危機打開は最重要かつ喫緊の課題であり、そのための政策は、来るべき国勢選挙における政党選択の重要な基準の1つとなることから、貴党の最新政策をお聞かせください。政策文書・資料はそのURLを、もしくはメール添付にて、弊誌編集委員会 mail@jsa.gr.jp 宛にご送付いただくと幸いです。

ご協力に感謝します。

参考文献：

- (1) 『日本の科学者』 ホームページ

<https://jsa.gr.jp/04pub/index.html#nihonnokagakusya>

『日本の科学者』 (Online ISSN : 2758-853X)

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jjsci/-char/ja>

- (2) 『日本の科学者』 ホームページ：「待ったなし、気候危機を回避するために」

<https://jsa.gr.jp/d/jjs/featured/climate>



- (3) 『日本の科学者』 編集委員会：「気候危機回避のための各党政策」（2020年9月号）

https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjsci/55/9/55_48/_article/-char/ja

- (4) 『日本の科学者』 編集委員会：「気候危機打開へ残されたチャンス 一国連環境計画 Emission Gap 報告 2023 から」（2024年2月号）

https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjsci/59/2/59_44/_article/-char/ja

連絡先：

『日本の科学者』 編集委員会

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-9-15 HY ビル 9F

Tel: 03-3812-1472 Fax: 03-3813-2363

mail@jsa.gr.jp